



エダマメ

作 型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通栽培				●	○	○	○	○	○	○	○	○

● 種まき ○ 植えつけ ※ 収穫



定植苗

収 穫

実のふくらみがめだち、さやを押さえると実が飛び出すころが適期

〈 収穫時の姿 〉



摘心によりよく伸びたわき芽にもよくさやが着き、空さやが少なく、よく実が入っている

土寄せ

草丈が20cmくらいになったころ、軽く土寄せする



摘 心

本葉6枚展開時に摘心して、わき芽の伸びを促す



育て方のポイント

- ①畑の準備
 - 苦土石灰、基肥を施して耕す
 - 排水の悪い圃場ではうね立てをする
 - 地温上昇と雑草抑制をねらいマルチを被覆する
- ②植えつけ
 - 定植は株間10cm、条間20cm、2条植えとする
 - 根を乾かしたり、切らないように注意して植える
 - 定植後の活着をよくするためにかん水を行う
- ③管 理
 - 本葉6枚展開したら7枚目を摘心する
 - 開花・着英期の土壌養水分が収量に影響するのでかん水、追肥を行う
 - 土寄せは草丈が20cmの頃に軽く、開花期に追肥と併せ再度行う
- ④収 穫
 - 収穫は開花後35～40日を目安とする
 - 実のふくらみが目立ち、莢を押さえると実が飛び出す頃が適期

ワンポイント

- 開花・着英期の土壌養水分の確保は重要である
- 窒素過多になると着英が悪くなるので草勢を見て追肥を加減する

施肥例(1㎡あたり)

肥料・堆肥	基 肥	追 肥	備 考
苦土有機化成特A801	50g	35g	
苦土石灰	100g		

※追肥は開花期に行う
茎葉が徒長気味の場合は控えめにする